

ジムご利用時のお願いと注意事項

<共通事項>

1. 酒気帯びでのご利用、ジム内での飲酒は固くお断りします。
2. 喫煙に関しては、ジム内はご遠慮ください。指定の場所で喫煙ください。
3. ゴミは各自でお持ち帰りください。
4. 健康に不安のある時や、また調子の悪いときは、クライミングをやめてください。
5. 裸で登ったり、裸足で登ったりすることはご遠慮ください。
6. 18歳未満のご利用は保護者の同意書が必要です。
7. 小学生以下のご利用は保護者の同伴が必要です。(スクールの場合は除く)
8. 当ジム内及び駐車場でトラブル(事故、盗難を含む)は、一切の責任を負いません。
9. 貴重品は鍵付きロッカーで保管ください。紛失、盗難の責任は負いません。
10. トイレへ行く場合は、外出用のジムのスリッパへ履き替えて行ってください。
11. ジム内での食事はご遠慮お願いいたします。
飲み物に関しては蓋つきのペッドボトルや水筒に関しては問題ありません。
12. 粉チョークの使用は可能ですが、必ずチョークボールを使用し、チョークバッグへ入れてご利用ください。また、備え付けのチョーク箱をご自由にご利用ください。
13. レンタルシューズは必ず靴下着用でお願いいたします。

以上、人の迷惑にならない・自分の身は自分で守るというルールを守って、クライミングを楽しんで下さい。

※怪我に対するご確認事項

クライミングは、手足や腕力等を使い体重を支えるスポーツとなりますので、怪我はつきものです。当ジムでは、施設の不備や過失、指導上による怪我が起こらないように、最大限の配慮をしております。施設内での怪我に関しては、自己責任となりますので、万一の際の備えを検討して頂き、指導内容や、指導員の指示を遵守のうえ、楽しんでいただくよう、ご配慮をお願いします。また、危険度が高いスポーツとなりますので、自己において傷害保険等を備えていただくことをお勧めしております。

<エリアごとのご利用案内・追加注意事項>

《ボルダ一壁について》

1. ボルダリングのクライミングでマットがあるからと言っても必ずしも 100%安全なものではありません。仮にマットとマットの隙間に落ちると、足を挫いたりします。着地する際には、マットを確かめて、危険が無い高さまで降りてきてから着地してください。一番高いところから毎回着地していたら、踵の骨にひびが入っていたというケースもあります。高いところから飛び降りないように、膝のクッションも使って着地するようにして下さい。
2. 登っているクライマーの落下点には絶対入らないでください。
3. クライミングウォールの性質上、ホールドの回転、ホールドの崩壊、落下等を完全に防ぐことができません。また、ホールドが回転しましたらクライミングを中断し、スタッフまでご報告ください。
4. マット内での休憩は固くお断りいたします。
5. クライミング中の事故及び他の利用者との接触などによるトラブルに関して、当ジムは一切の責任を負いません。

《ルート壁、山岳壁について》

当ジムのルート壁、山岳壁のご利用を希望される方は、入会後に必ず無料レクチャーを受けていただきます。

(所要時間約 20 分程度)

開始時間は以下の通りです。

- ・平日 13時00分から20時00分まで随時受け付け可能です。
- ・土曜、日曜、祝祭日 10時00分 12時00分 14時00分 16時00分 18時00分 20時00分

上記時間以外でも受付可能ですが、諸事情によりお受けできない場合もありますので、ご了承ください。(無料レクチャーの予約は原則としてお受けできません。ご来店順に受け付けさせていただきます)

ボルダー壁のみのご利用に関しては、レクチャーを受けなくても、注意事項ご確認の上、プレイできます。

山岳壁のご利用に関しては、予約可能で、予約優先とさせていただきます。混雑の時はご利用できない場合があります。ご了承ください。

4~5m登ることができるボルダー壁と違って、ルート壁・山岳壁は10m近く登ることができます。身体にハーネスをつけてロープで結び安全を確保いたします。今後はいろいろな講習を予定しております。それまでは、必要最小限のアドバイスしかお伝え出来ない場合がありますが、なるべくお客様のご希望のアドバイスができるよう、心がけ致します。

【ジム備え付けのトップロープによるクライミングについて】

クライマー（登る人）とビレイヤー（確保する人）、基本2名以上で行います。

道具の使用方法、それに伴うロープ操作、または壁のルールを理解して行わないと重大な事故、および怪我をする恐れがあります。以下、必ず目を通し、遵守してください。

1. なるべく身体にフィットした服装で、頭髪が長い方は縛ってください。確保器等に巻き込まれて危険です。
2. 自分の身体に合ったサイズのハーネスを正しく装着してください。
3. クライマーはロープを正しく結んでください。
4. ビレイヤーは確保器に正しくロープをセットしてください。この時、ロープが捻じれていないか、また終了点が正しくなっているか確認してください。
5. ハーネスの装着やロープの結び方や確保器へのセットの仕方が間違っていないか、お互いに確認しあってください。
6. ビレイヤーは常にクライマーを見ていてください。
7. ハンガーやカラビナを掴まないでください。掴んだまま墜落した場合、指の切断等の怪我をする危険があります。
8. ロープと壁の間に足や体を入れないでください。ロープの中に足を入れた状態で墜落した場合、足がロープに絡んで逆さまになり、頭を壁に打つ危険があります。また、特に傾斜がある壁ではロープの中に体が入りやすいので注意してください。ロープが首や体に巻き危険です。その他、ロープにより火傷をする場合もあります。
9. トップロープでは支点から離れすぎたホールドを掴まないでください。セットされている支点から離れすぎて墜落した場合、大きく振られて危険です。
10. クライマーを降ろす時は、声を出すか、合図をするなど確認し合ってから降ろしてください。
11. 当ジムで設置しているロープは抜かないでください。

【リードクライミングについて】

1月28日から3月末までは、原則としてトップロープクライミングでのご利用をお願いします。

ただし、施設のスタッフから許可を得ている方に関しては、リードクライミングのご利用は可能です。

ご利用に際しましては、ジムスタッフの櫻井まで必ずお声かけください。

<18歳未満のご利用に関して>

[共通事項]

身長 100 センチ未満の方はご利用できません。

18 歳未満の利用は、保護者の同意書が必要です。

小学生以下の利用は、18 歳以上の保護者の同伴が必要です。(スクールは別)

[ボルダー壁]

※小学生以下の利用の際は、保護者の方が安全面でサポートしてください。

[ルート壁および山岳壁]

トップロープでの登りは、どなたでも利用可能。

トップロープでの確保は、小学生以下不可。中学生以上可能。

※小学生以下の利用の際は、保護者の方が安全面でサポートしてください。

上記に関して順守できない場合はご退場いただきます。

その場合は利用料などの返金いたしませんので、ご理解のほどお願いいたします。

利用区分別の細則					
		小学生以下	中高生	大学生	大人
利用全般	身長制限	(身長100cm以上)			
	保護者の同意書	必要	必要	不要	—
	保護者の同伴	必要	不要	不要	—
ボルダー壁利用		保護者同伴で可	可	可	可
		入会後に必ず無料レクチャーを受けていただきます。			
ルート壁(トップロープ) および山岳壁利用	クライム	保護者同伴で可	可	可	可
	ビレイ(確保)	不可	可	可	可
※リードクライミング		ジムスタッフの承認のもと、利用することができます。			